



スギ花粉症について

城北診療所 内科・アレルギー科
日本アレルギー学会専門医・指導医
シダトレン（スギ花粉舌下液）投与登録医師
清水 巍

今年の石川県のスギ花粉飛散は、去年の2～3倍との予想があります。このチラシを希望者はお持ち帰りになってお読み下さい。

舌下免疫療法

舌下免疫療法を当院で受けることは可能です。ただし、スギ・ヒノキ花粉の飛散は5月末までとされ、症状悪化の可能性があるために、当院では6月以降に開始します。12歳以下は治療できません（治験が終了しておらず、未承認のため）。

アレルギー検査で、スギ花粉に抗体陽性が証明されるのが前提です。当面は清水外来を予約し、そこで御相談下さい。

皮下免疫療法

花粉の飛散期間中でも、皮下免疫療法（2週間に1回の減感作療法）や、薬による予防・治療を受けることはできます。そのパンフレットは、内科看護師に相談して頂くか、清水が貸し出していますので、お読みになった上で、必ず返却して下さい。

なお、以下のインターネットからは無料で読むことができます。

「喘息を克服するためのホームページです」（右に紹介）

毎年、このシーズンを快適にお過ごしになられますようお願いして御紹介しました。裏面もお読み下さい。

インターネットで体験談パンフレットを見る場合

「喘息を克服するためのホームページです」

<http://zensoku.in/>

グーグルやyahoo! など検索エンジンで検索

喘息を克服するためのホームページです！

(English Here)

喘息を克服するためのホームページによこそ！
気管支喘息の中の大人のぜんそく(成人喘息)を中心にしたHPです。!

この →
タイトルを
クリック

■杉花粉症と減感作療法
体験談集・パンフレット「2011」
(4人に一人が発症、喘息との合併も多いので、ここに紹介しました。)

杉花粉症と減感作療法

体験談集・パンフレット「2011」

発行責任者

日本アレルギー学会専門医・指導医
城北診療所 担当医師 清水 巍(たかし)

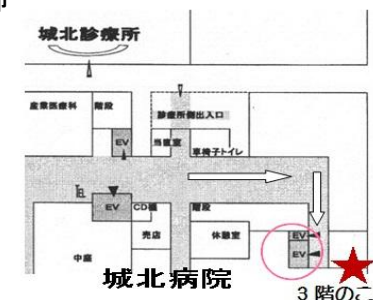
スギ花粉免疫療法 学習会・ご案内

3月下旬にはピークを迎えると予想されています。舌下免疫療法の開始は6月からです。最新の医学的情報を画像などで紹介します。共に最良を目指しましょう。

日時 : 3月25日(水) 午後1時30分～2時30分
場所 : 城北病院南棟3F カンファランスルーム
講師 : 清水 巍 医師

お渡しする資料の準備の都合などがありますので、参加希望者は清水外来か、城北診療内科センターにお申込み下さい。

TEL 076-252-6111 (代)



舌下免疫療法をご希望の方へ

舌下免疫療法をご希望されるスギ花粉症患者さんは、ぜひ医師にご相談ください。

なお、受診前に次の内容をご確認ください。

治療を受ける前の心構え

- スギ花粉が飛散していない時期も含め、長期間の治療を受ける
- 治療薬の服用(舌の下に2分間保持)を毎日継続する
- 少なくとも1カ月に1度受診する
- すべての患者さんに効果を示すわけではない
- 効果があっても終了した場合でも、その後効果が弱くなる可能性がある
- アナフィラキシーなどの副作用がおこるおそれがある

上記は大久保先生のパンフから引用したものです。面倒なことが書いてありますが、順守してよい結果が出るよう努力したいと思います。(清水)



スギ花粉症や舌下免疫療法(アレルギー免疫療法)について詳しく解説したホームページ

「トリーさんのアレルギー免疫療法ナビ」

もぜひご覧ください。



<http://www.torii-alg.jp/>

トリーさんのアレルギー免疫療法ナビ

検索



- アレルギー症状を治したり、長期にわたり症状をおさえる可能性のある治療法です。
症状が完全におさえられない場合でも、症状を和らげ、おくすりの使用量を減らすことも期待できます。
- アレルゲンを投与することから、局所や全身のアレルギー反応がおこるおそれがあり、まれに重篤な症状が発現するおそれがあります。
- 治療は長期間(3~5年)かかります。
- すべての患者さんに効果が期待できるわけではありません。

このパンフレットをご希望の方は、清水先生か、城北診療所内科センター看護師にお申し出下さい。

城北診療所